

Vol. 3

図書館だより

山梨県立大学・山梨県立看護大学

山梨県立看護大学短期大学部



Yonzya



CONTENTS

巻頭言	2
看護図書館利用者ニーズアンケート調査結果（池田キャンパス）	3
教員が薦める実習に役立つ本 PART 2（池田キャンパス Voice）	4 ～ 5
留学生が語る母国の図書館（飯田キャンパス Voice）	6 ～ 7
図書館通信、編集後記	8

特色ある大学図書館をめざして

私は学生時代に司書・司書教諭の資格を取る勉強をしたこともあり、図書館には関心を持っています。山口大学へ行ったとき、総合図書館を副館長、研究科長にご案内していただき、大学情報機構、情報環境部長に説明を頂きました。

山口大学は7学部を持つ総合図書館で、医学部図書館と工学部図書館の3つがありました。蔵書検索用パソコン、自動貸出返却装置、常設展示があり、レファレンスサービスはもちろん、図書貸借・文献複写はインターネットで申し込みが可能になっていました。全学教職員、大学院生は24時間特別利用が出来る仕組みです。インターネットなど情報ネットワークにいつでも、どこからでもアクセスできる環境を作り出す方向で取り組んでいました。

今や、大学図書館に限らず県立図書館、市町村図書館においても自動化、IT化を推し進め、将来予測される知識社会の要となる施設として対応しなければなりません。県立、市町村、大学、高校などの学校図書館の役割分担、サービスの分業が地域社会の中で課題になってきています。

それぞれの地域の特色、特に歴史や文化を生かした図書館としてどのように独自性とクオリティを持たせるかは重要な課題です。山口大学総合図書館には特殊文庫、大型コレクション、自然科学系大型図書がありました。特殊文庫では棲息堂文庫と言って毛利元次以来の徳山毛利家収蔵の和漢書・写本が収められていました。明倫館文庫では萩・毛利藩の藩校明倫館、山口明倫館、越氏塾の各校旧蔵書などがありました。その他にも数々の貴重な特殊文庫、東南アジア地域に関する研究及び統計資料を収めたものなど、アジア資料の貴重なものが収蔵されていました。7学部ある総合大学ということと併せて、地域の歴史や文化的特色を生かした資料収集がされていました。

全国の都道府県の県立、各大学の図書館について見ると、さまざまな特色を持たせた資料収集、運営方針、利用サービスの向上を狙いとした図書館づくり、情報化の取り組みなどが求められています。中でも注目されている図書館は豊富な蔵書に特色ある資料、質の高いサービスが提供されています。

しかし、経済の低成長時代、人口減少社会に突入した今日、目前の生活維持に追われ、読書への取り組みや知的な活動への意欲が弱くなってきたように思われます。どこの図書館も書庫が一杯の悩みを抱えています。図書館はサービスの向上を目指していますが、予算の問題があり実現できないことがあります。読書環境や貴重資料の保存環境を良くしたいと願いながら、なかなか実現しない現状があります。

山口大学の情報環境部長は「図書館は人を育てるところ、心を育てるところである。」と強調されていました。そのためにも、司書の仕事にもっと光を充てる必要があると思われます。情報化時代にあって、図書館のIT化対応は欠くことのできない課題ですが、今しなければならないこと、次の世代に伝えていかなければならない貴重な資料の保存も忘れてはならないことのひとつであると思います。

さて、山梨県立大学図書館は今後どのような地域の特色と専門を生かした図書館として発展するか、県立図書館の移転問題が浮上している今こそ、現状を把握して、その連携、機能、役割等を立ち止まって考えてみる時ではないかと思います。

堤 マサエ（国際政策学部総合政策学科）



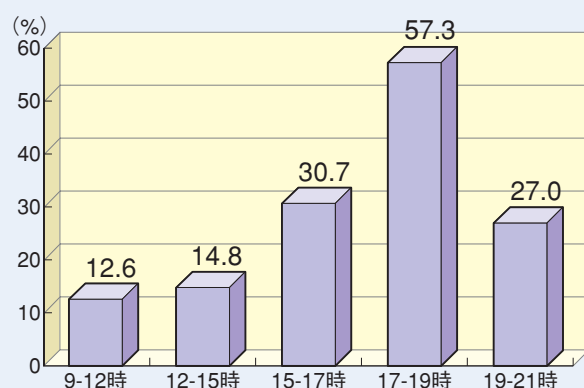
<山口大学総合図書館常設展示>

看護図書館 利用者ニーズアンケート調査結果

よりよい図書館を目指し、池田キャンパスにある看護図書館では、平成18年12月に2週間に渡り利用者を対象としたアンケートを実施しました。489名(学生84.0%、教職員10.0%、学外者3.0%、所属不明3.0%)の方々からご協力をいただきました。その結果の一部を紹介します。詳細は図書館年報平成19年版をご覧ください。

●利用時間帯(学生)●

学生の利用時間は、17時～19時が最も多く、次がその前後2時間でした。(複数回答)

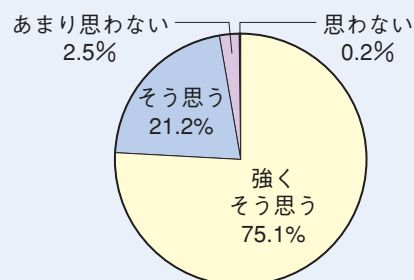


●施設・設備について●

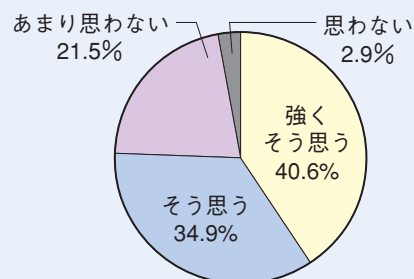
複数回答で得た結果ですが、PCの台数の増加(229名)、コンセントの増設(214名)、休憩場所の確保(163名)への要望が多くありました。

※ 土日の開館希望者が多いことが、データで裏付けられました。今回の結果で得られた結果をもとに、より活用しやすい図書館の実現に向け努力していききたいと思います。なお平成18年度に実施した調査は、調査期間が2週間だったため、学外利用者のご意見を十分に伺うことができませんでした。そこで平成19年度は、学外の利用者に対し長期にわたり調査を実施し図書館の運営に活用していきたいと考えています。

●土日の開館希望●



●利用時間延長希望●



県立大学図書館(飯田キャンパス) 変身、現在進行形

—遊刊ケンダイ 第2号 図書館へ行こう!にお答えします。

2007年7月1日発行の遊刊ケンダイの記事「なぜ図書館に行かないの?」に学生のみなさんが、図書館へ足が向かない理由が載っていました。それに答えるために、いくつか図書館の改善を行いました。県財政が厳しいおり、なかなか予算がつかず改善も思うようにいきませんが、皆さんの声もまたぜひ聞かせてください。

<学生の意見>

- ・ 施設が古い
- ・ 玄関が暗くて入る気になれない
- ・ 館内が暗い雰囲気
- ・ カウンター付近が薄暗い
- ・ ロッカーシステムがイヤ!
- ・ 棚が高くて圧迫感がある
- ・ 雑誌閲覧室スペースが落ち着かない
- ・ 紀要図書棚を整理して欲しい。

<図書館の回答>

- ・ 施設に関しては一般利用者用玄関、ロッカールーム、階段、ブラウジングコーナーの壁を白く塗り直しました。
- ・ ブラインドも全面入替えをしました。
- ・ 棚に関しては、一部取り払い閲覧机を増やす予定です。
- ・ 棚からあふれていた紀要は、全て書庫に移動しました。
- ・ また、このほかにも12月中に、1階と2階に閲覧机7台と椅子を30脚大幅に増やす予定です。



<明るくなった一般利用者用玄関>

特集：教員が薦める



基礎看護学実習

『看護形態機能学』（改訂版）

菱沼典子著

日本看護協会出版会 2006年

本書は、人間の生活の営みである「動く」「食べる」「息をする」「トイレに行く」「話す・聞く」「眠る」「お風呂に入る」「子どもを生む」という側面を解剖学、生理学の視点から丁寧に説明した書です。基礎看護学実習では、基本的看護の構成要素に沿って情報を収集し、アセスメントしていきますが、そのときに、人間にとって食べるとは、息をするとは…という基本を押さえ、対象者の状態をアセスメントすることが大切です。この書は、まさに人間の生活を解剖学的・生理学的に押さえるためにとても役立つ一書です。そこをきちと押さえたうえで、対象者の心理的・社会的な状態をとらえ、看護を実践してもらいたいと思っています。

（看護学部 五味 先生）



成人看護学実習 （急性期）

『刷新して ほしいナースの バイタルサイン技法』

日野原重明著

日本看護協会出版会 2007年

看護の基本的技術としてバイタル測定があります。しかしどれだけアセスメント力を駆使していますか。例えば36.8℃の高齢者と青年期の患者さんを同様に平熱としてよいでしょうか。脈拍は数値以外に何を観察していますか。血圧計は本当に心臓の高さに置くべきでしょうか。本書は、雑誌「看護」の臨床看護能力を追求した連載をまとめたもので、アセスメントに役立つバイタルサイン技法から打診・聴診、死後の処置までが詳述してあります。急性期実習の早い展開の中で見落とされがちな基本的技術だからこそ、重要性を見直す機会にしてほしいと思います。

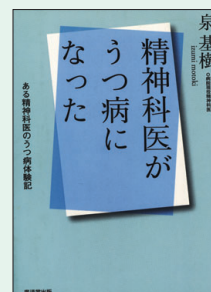
（看護学部 井川 先生）

精神看護学実習

『精神科医が うつ病になった』

泉基樹著

廣済堂出版 2002年



私がお薦めしたいのは、泉基樹さんという方が書いた『精神科医がうつ病になった』という本です。「人は多かれ少なかれ心に傷をもっているものだ、特に医療従事者には「こころの傷」を持っている人が多いように思う。そしてその傷が深いほど、患者さんに対してやさしいと思う。「こころの痛み」を実感として知っているからであろう。あるいは、人の心の傷を癒すことで自分の傷がいやされていくのを、本能的に知っているのかもしれない」と。このことは、私自身も実感として感じる。うつ病というこころの病についての知る以上に、自分の生き方について考えさせられる本なので手に取ってみて欲しい。

（看護学部 山田 先生）

成人看護学実習 （慢性期）

『がん化学療 法の理解とケア』

長場直子、本村茂樹編

学習研究社 2005年



がん化学療法は、新薬と分子標的治療薬の開発や支持療法の発達によって、がん患者の治癒率や延命率の向上に有効な治療ですが、副作用による苦痛や時には生命を脅かすことさえあります。いかに副作用を管理し、栄養状態を保持することで正常な細胞の再生を促していくかが重要で、癌細胞の性質や薬の作用機序の知識をふまえ、さらにその人の苦悩に寄り添える看護を実践していくことが求められます。この本は、発症機序もわかりやすく、ケアの根拠も具体的に説明されているため、あなたと、これから出会う患者さんやご家族にとって、良い効果をもたらすことでしょう。

（短期大学部 前澤 先生）

実習に役立つ本・・・Part 2



地域看護学実習

『国民衛生の動向』

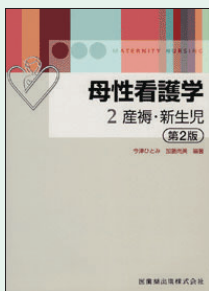
(厚生指標・臨時増刊)

厚生統計協会 2007年

毎年8月に発行され、14万部も売れるベストセラーでもあります。

どの領域でも活用されているものですが、地域看護学では必須です。最新の数値データが得られるだけでなく、施策や歴史など内容も豊富で、日本の保健・医療・福祉の状況を理解するのに役立ちます。看護学生として特に注目したい部分は、2編「衛生の主要指標」です。実習地の健康問題を把握するとき、国、県との比較、経年的傾向などの指標として活用できます。3編「保健と医療」及び4編「医療保険・介護保険」も大切です。介護保険制度の見直しとされ、今年度の国家試験の出題予測としても大きいので変更点を確実に押さえましょう。

(短期大学部 河阪 先生)



周産期看護論実習

『母性看護学 2 産褥・新生児』 (第2版)

今津ひとみ・加藤尚美他編著
医歯薬出版 2006年

「産褥復古とは?」「新生児の観察とは?」などは、周産期看護論実習で必ず問われる事柄です。この本は、「看護実践に活かせるテキスト」として、産褥期および新生児の経過判断に必要な知識と方法を得るために必要な情報を具体的に提示しています。特に新生児についての記述が豊富で、テキストの半分以上を占めています。さらに、母子および家族へのサポートシステム、母子保健サービス、社会資源、そして法律関連の事項が掲載されています。本書は周産期の観点から母と子どもの双方を継続的にケアする対策と方法において、有効に活用したい一冊です。

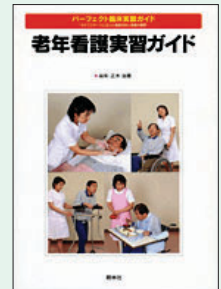
(看護学部 萩原 先生)

老年・在宅看護学実習(老年)

『老年看護実習ガイド』

(パーフェクト臨床実習ガイド)

正木治恵編
照林社 2007年



老人保健施設での看護は高齢者の全身状態の把握・医療補助のような「疾病の看護」だけでなく、日々の生活を豊かにするための「生活の看護」も求められます。この本は、全国の老人看護CNSが、生活と医療の視点から、高齢者特有の「技術」と「事例展開」について書いています。「技術」は単なる方法論でなく、解剖生理からケアの根拠、ケア実施時のポイントまで解説されており、「事例展開」は、臨床現場で遭遇する頻度の高いものが老年看護学の視点から解説されています。科学的根拠に基づいた、生活へも目を向けた老年看護実践に役立つ一冊です。

(看護学部 藤巻 先生)

小児看護学実習

『プレパレーションガイドブック』

田中恭子著 日総研出版 2006年

「知っているから、なんとか頑張れるよ。」

初めての病院、初めての検査、治療…。子どもは、恐怖や不安が一杯です。このようなときは、子ども自身が持つ対処能力を引き出し、恐怖や不安を乗り越えていけるような関わりが大切です。認知発達に応じた説明をおこない、心の準備ができるようにプレパレーションを実施して効果的な援助をしていきましょう。

この本は、子どものストレスの状態について理解したうえでアプローチの方法を検討するよう手順立てて、わかりやすく書かれています。実習中に活用して、子どもの心に寄り添った援助の実施に役立ててください。

(短期大学部 横森 先生)



<韓国>

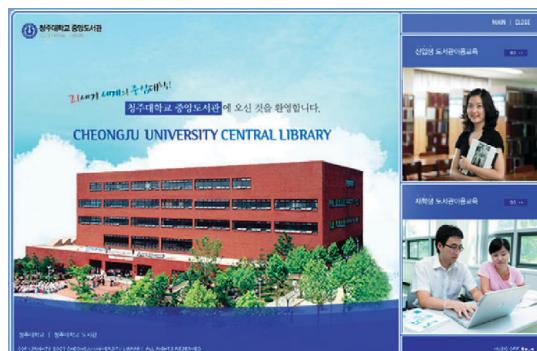
청주 대학교 중앙 도서관

(清州大学中央図書館)



宣 軫午

(国際コミュニケーション学科 委託研究生)



清州大学ホームページから

私の通っていた清州大学校は忠清北道清州市にあり、1946年に清州商科大学として設立しました。1951年に清州大学と校名を変更して、1957年現在の位置に校舎を移転し、1980年ユニバーシティに昇格、今日に至りました。

2003年現在、4の大学院、7の単科大学、昼間23の学部、54の学科、夜間10の学部、12の学科で構成されており、学生数は12,896人に上ります。

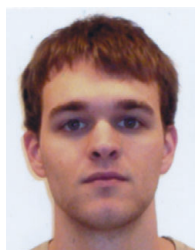
中央図書館は、地下1階、地上5階、延べ面積5,000坪あまりの規模の建物で、2006年1月1日現在、蔵書数800,000冊、電子Book、CD-ROMなど非図書資料約90,000点所蔵、国内外電子ジャーナル23,000余種の原文を定期購読しています。資料室は利用者中心の原則により、開架式で完全開放して、学生の誰もが自由に資料室に入って、見たい本を閲覧することができます。自由閲覧室は、冷暖房設備が完備されており、学生たちの全天候学習研究室として愛用されています。

特にオンライン情報検索、各種マルチメディア資料が充実しています。電子文献利用や各国の文化、最近動向はもちろん外国語習得のための衛星放送を聞き取ることができる設備のほか、学生たちの教養を高め豊かな感受性を育てるために有益な映像資料を、鑑賞することができる先端設備も取り揃えています。また、マルチメディア資料を活用した大学院講義及び小規模学術会議の開催、遠隔地と会議ができる電子セミナー室などもあります。名実共に情報化社会を志向した未来型大学図書館の面貌を整えています。

<アメリカ>
アイオワ州

DMACC Library

Jacob Zimny



DMACC is a community college with several different campuses around my area, and thus a different library in each campus. The library at the campus I went to wasn't large, but if I found a book I needed I could have it sent from another campus to mine. It's also possible for the library to loan books from other universities.

However, since I was a Psychology major I needed academic journals more than print books most of the time. Because of that I hardly used the library itself as much as I used to library's website. I used search engines such as EBSCO Host and Academic One File to find article from scholarly journals. These search engines bring up entire articles over the internet, making it possible to do all of the research over the internet.

母国の図書館

<中国>

洛陽理工学院<西キャンパス>図書館



余 暉

(国際コミュニケーション学科1年)

私が通っていた洛陽理工学院<西キャンパス>は中国河南省洛陽市にあります。

教育部からの許可により、2007年3月に元洛陽大学（1980年から開講）と元洛陽工業高等専門学校（1956年から開講）を統合し、開校しました。新しい洛陽理工学院は工学を中心とし、文学、経済、法学、理学、外国語など9つの学部を設置し、69のコースに分けられており、今現在、3つのキャンパスで2万以上の学生が在籍しています。

この<西キャンパス>図書館は、地上5階建て、建築面積はおよそ1.8万平方メートルの規模です。2007年現在、電子book、映像、CDなどを含めて、約93万冊の資料が収録されています。本の種類によって、全館は、自然科学書庫、社会科学書庫、文学書庫、工具書庫（貸し出しは不可、コピーはOK）、旧刊書庫、新聞雑誌閲覧室と電子閲覧室、この7つに分けてあります。そして、全館は対外完全開放なので、学生だけでなく、洛陽市民は貸し出しカードを申し込んだ上で誰でも利用できる図書館です。今は、蒸し暑い洛陽の夏を避けられる一番いいところだと言われています。



<閲覧室> 洛陽理工学院大学ホームページから

DMA コミュニティカレッジ図書館

ジェイコブ・ジムニー（国際コミュニケーション学科 委託研究生）

私の母校であるDMAコミュニティカレッジは、いくつかのキャンパスに分かれていて、それぞれのキャンパスごとに図書館があります。私のキャンパスの図書館の規模は決して大きくなく蔵書数にも限りがありますが、借りたい本がない場合には周辺の他の図書館から借りることができます。

しかし、私が心理学についてより深く勉強していくうちに、書籍以上に学術雑誌を必要とするようになり、図書館のウェブサイトから、EBSCO HostやAcademic One Fileといった検索エンジンを利用して論文を検索するようになりました。こういった検索エンジンによって、多種多様な論文の閲覧や、ありとあらゆる調査がインターネット上でできるようになるでしょう。

コミュニティカレッジ：アメリカの公立の2年制大学

EBSCO Host, Academic One File：オンラインデータベース

(翻訳：国際コミュニケーション学科1年 佐藤拓哉)

付記：佐藤君は、将来、翻訳家になりたいという夢を抱いています。今回初めてジェイコブ・ジムニー君のエッセイの翻訳に挑戦しました。佐藤君ありがとう。



図書館通信

ここでは、各図書館でみなさんにお知らせしたい図書館のコーナーや資料のほか、図書館で起きたできごとなどを紹介します。

県立大学図書館



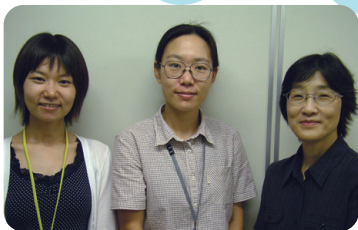
新書庫棟完成および図書整理終了!!

県立大学図書館では、昨年11月末に書庫棟が完成しました。この建物は2階建てでそれぞれの階に電動書架21台が設置され、1、2階を合わせると8万冊の図書が収蔵できます。また、書庫には空気清浄機や空調設備が完備しており、図書が快適な(?)状態で保管できます。

今年の夏休み、3人の学生アルバイトとともに、本と雑誌の移動を行い、整理を終えました。書庫の1階には、雑誌のバックナンバーと紀要のすべて、2階には段ボール詰めになっていた1985年～1990年以前の本を収蔵しました。まだ、細かな所まで整理が終わっていませんが、以前よりずっと資料が探しやすくなりました。特に職員にとってうれしかったことは、書架に納まり切れず、床積みになっていた紀要がすっきり整理できたことです。

書庫への入庫は職員のみですが、資料に関してはカウンターで申し出ていただければ、閲覧・貸出もOKです。ぜひ、利用してください。

県立大学看護図書館



雑誌を探してみよう! -看護研究に役立つ情報-

1 チェックポイントは巻号、発行年

- ・あなたは「何巻何号」を探していますか?
- ・文献を特定するための巻・号の表記はデータベースにより異なります。
巻=Vol、号=Noです。「巻(号)」の場合もあります。
例) 53巻10号=Vol.53 No.10=53(10)

2 新しい雑誌は雑誌コーナーを見よう!

- ・探している文献の「発行年」はいつですか?
- ・新しい雑誌(2008年発行)は雑誌コーナーにあります。
- ・分野別(医学、看護、洋雑誌)に棚を分け、タイトルのABC順、50音順に置いてあります。

3 過去5年間(2003～2007年発行)の雑誌は製本雑誌コーナーを見よう!

- ・雑誌は発行後半年～1年後に数冊まとめて合本(=製本)し製本コーナーへ移動します。
- ・製本雑誌の背表紙のタイトル、Vol(巻)、No(号)、発行年を見て探してみましょう。

4 雑誌コーナー、製本雑誌コーナーで見つからない場合は図書館職員に質問してみよう!

- ・2002年以前に発行した雑誌や製本前の雑誌は書庫にあります。
- ・お探しの文献の「タイトル」「巻号」「発行年」を教えてください。

★文献の検索方法、雑誌の探し方でわからない場合は図書館職員までご質問ください。

図書館内での雑誌の探し方

データベースで文献の
巻・号、発行年を確認

2008年
発行

2003～
2007年発行

雑誌
コーナーへ

製本雑誌
コーナーへ

見つからない

見つからない

図書館職員に質問してみよう

編集後記

図書館広報誌Yonzya第3号をお届けします。
前回、看護関係の実習図書の紹介が好評でしたので、「教員が薦める実習に役立つ本」の第2弾として先生方より推薦していただきました。
また、飯田キャンパスには、韓国・中国・アメリカから留学生がきており、「留学生が語る母国の図書館」として、各国の大学図書館を紹介していただきました。
ご寄稿くださいました皆様には心より御礼申し上げます。
編集委員
千森幹子、有井良江、杉山由香里、小田切厚美、小林和美

Yonzya (よんじゃー) Vol.3 2007年12月28日発行

発行

山梨県立大学図書館

甲府市飯田5-11-1 TEL: 055-224-5340
E-mail: lib@yamanashi-ken.ac.jp

山梨県立大学看護図書館

山梨県立看護大学・看護大学短期大学部図書館
甲府市池田1-6-1 TEL: 055-253-9429
E-mail: toshokan@yamanashi-ken.ac.jp